

学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解

科目コード：120123

# 疾病・障害論ⅡB（慢性期） Internal Medicine ⅡB

担当教員	多久和 典子				
実務経験					
開講年次	2年次前期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	消化器系（消化管と肝臓・胆道・膵臓）、内分泌系、腎臓・尿路、正常構造と機能、病態生理				
学習目的・目標	目的：消化器系（消化管、肝臓、胆道（胆嚢・胆管系）、膵臓）、内分泌系・代謝、腎・尿路系のそれぞれについて、解剖・生理の基礎知識を復習し、定着させましょう。これに基づいて、主要疾患の臨床（疾患概念と病態、症候、検査、診断、治療、患者指導・ケアのポイント）を学びます。目標：解剖と生理の知識に立脚して疾患の病態を理解し、その観点から患者の症状と徴候を説明できる。検査法と治療の原則について正しく説明できる。患者の生活指導の要点を説明できる。				
授業計画・内容					
回	内容				
1-5	消化器系（消化管、肝・胆・膵） 1. 基礎：正常構造と生理機能（上部消化管と下部消化管、消化と吸収、門脈、腸間膜・腹膜、肝臓の役割、胆道の構造 ほか） 2. 臨床：症候学（自発痛・圧痛・反跳痛、腹膜刺激徴候、体性痛・内臓痛・関連痛、吐血、メレナ（黒色便）と血便、閉塞性黄疸とその他の黄疸、門脈圧亢進症）、検査と治療（腹部単純X線撮影、上部消化管造影、注腸造影、内視鏡、腹腔鏡、画像診断（腹部エコー、CT、MRI、PET）、内視鏡治療、PEG、血管内治療、消化器疾患の薬物療法）、主要疾患（食道疾患（食道癌、胃食道逆流症、アカシヤ、食道静脈瘤）、胃・十二指腸疾患（急性胃粘膜病変、消化性潰瘍、胃癌、胃切除後症候群）、大腸疾患（大腸がん、家族性大腸ポリポーシス、潰瘍性大腸炎、クローン病、虚血性大腸炎、薬剤性大腸炎、過敏性腸症候群、虫垂炎、腹膜炎、イレウス）、肝臓疾患（急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝細胞癌、アルコール性肝障害、NA SH）、胆道疾患（胆石症、胆道感染症、胆道腫瘍）、膵疾患（急性膵炎、慢性膵炎、膵臓癌）など				
6-10	内分泌系・代謝 1. 基礎：ホメオスタシス、視床下部、内分泌器官、各ホルモンの生理作用、ホルモン分泌のフィードバック調節、糖代謝のホルモンによる調節、代謝の同化作用と異化作用、脂質代謝の基本知識 2. 臨床：症候学、検査と治療、主要疾患（内分泌疾患：下垂体疾患、甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患（クッシング症候群、原発性アルドステロン症、アジソン病、褐色細胞腫）、代謝疾患：糖尿病、糖尿病のコントロール（食事療法、運動療法、薬物療法）、糖尿病の慢性合併症、糖尿病昏睡、低血糖昏睡、メタボリックシンドローム、脂質異常症、高尿酸血症、骨粗鬆症）など				
11-15	腎・尿路系 1. 基礎：腎臓による細胞外液恒常性維持、腎血流量、糸球体濾過、尿管機能、排尿の機序 ほか 2. 臨床：症候学、検査（尿検査、腎機能検査、eGFR、画像診断、レノグラム、腎生検）、急性腎不全、慢性腎不全、血液透析、CAPD、腎移植、主要疾患（急性糸球体腎炎、ネフローゼ症候群、慢性糸球体腎炎、ループス腎炎、糖尿病性腎症、良性腎硬化症、痛風腎、尿路感染症（膀胱炎、腎盂腎炎）、尿路結石、水腎症、膀胱癌、腎細胞癌、前立腺癌、前立腺肥大、神経因性膀胱）など				
教科書	(1) 看護のための臨床病態学（南山堂） (2) 看護師・看護学生のためのレビューブック（メディックメディア）				
参考図書等	病気がみえる（メディックメディア）：Vol.1（消化器）、vol.3（糖尿病・代謝・内分泌）、vol.8（腎・泌尿器） 系統看護学講座（医学書院）専門分野Ⅱ：[5] 消化器、[6] 内分泌・代謝、[8] 腎・泌尿器 看護師国試対策START BOOK 解剖生理と疾病の特性（南山堂）：看護師国家試験へのウォーミングアップ カラー図解 人体の正常構造と機能（日本医事新報社）				
評価指標	・成績判定の対象者：出席2/3以上、課題をすべて提出している。・定期試験の結果100%で評価する。				
関連科目	疾病・障害論ⅠA、ⅠA、ⅠC、ⅠB 看護学、とくに基礎看護学、成人看護学、老年看護学の各科目 フィジカルアセスメント 人間機能学Ⅰ、Ⅱ 人間病態学Ⅰ、Ⅱ 臨床栄養学 人類生物学				
教員から学生へのメッセージ	教科書(1)を読んで予習し、講義内容を(2)に補足記入して復習しmy textを作り上げ、実習で活用しましょう。患者・医療者双方から信頼されるプロフェッショナルをめざしましょう。				